

協会だより



「大除沢不動滝」 写真提供：秩父消防署北分署 金室宏和

【令和5年度全国統一防火標語】

「火を消して不安を消してつなぐ未来」

【令和5年度危険物安全週間推進標語】

「意志つなぐ連携プレーで事故防ぐ」

年 頭 挨拶



秩父防火安全協会 会長 宮 前 隆 一

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

まずは、1月1日に発生した能登半島地震において、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、当協会の事業に対しご理解と多大なるご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

昨年は、5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の分類が2類から5類へ移行され、我々の生活様式がコロナ前の状況に戻りつつある状況となってまいりました。当協会の定例総会は、書面会議から4年ぶりに一堂に会した開催となりました。また、事業計画に基づいて各事業が順調に実施され、状況の変化を実感しております。

近年、全国各地において豪雨などの自然災害により甚大な被害が発生しております。秩父地域においては幸いにして災害の発生が少なく、大きな被害はありませんが、油断はできません。当協会では、事業所、危険物施設の安全管理体制の強化、地域住民の防火防災思想の啓発に努め、安全・安心なまちづくりに寄与したいと考えております。皆様には引き続きご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。結びに秩父地域の安全・安心と会員皆様の益々のご発展、ご健勝を祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



秩父消防本部 消防長 新 井 守

令和6年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

秩父防火安全協会の皆様には、平素から消防行政並びに火災予防の推進に多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行し、世の中に活気が戻ってきました。当消防本部でも、協会の皆様のご協力により実施してきました『火災予防駅伝』が4年ぶりに復活し、少

しずつですが各種訓練やイベントが、コロナ禍前と同様に実施できるようになってまいりました。

さて、元日に発生した能登半島地震は大勢の方々が犠牲になり、重軽傷者も多数発生して、甚大な被害となっております。犠牲となられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

また、全国各地では気象状況の変化に伴い自然災害が多発しております。線状降水帯の発生による局地的な集中豪雨、大型台風の上陸等想定できない規模の大雨が頻発しており、この圏域内でもその危険性が危惧されているところです。そして、必ずやって来る首都直下地震や南海トラフ地震等、大地震への備えが必要となります。当消防本部といたしましても圏域住民の皆様の安心・安全を確保するため、職員一丸となって消防業務に取り組んでまいりますので、より一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、秩父防火安全協会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年度 定例総会

令和5年6月29日(木)、秩父消防本部講堂において令和5年度秩父防火安全協会定例総会が開催されました。

定例総会に先立ち、公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会表彰の伝達及び秩父防火安全協会表彰式が執り行われました。定例総会では3議案が審議され、すべて原案のとおり承認されました。

提出議案

第1号議案 役員の変更について

第2号議案 令和4年度事業結果報告、令和4年度収支決算書及び設立60周年記念事業特別会計収支決算書について

第3号議案 令和5年度事業計画(案)及び令和5年度収支予算書(案)について

役員紹介

会長 宮前隆一 (秩父ガス株式会社)

副会長 皆川倫治 (株式会社オプナス)

副会長 山口能弘 (株式会社山口組)

副会長 関口正明 (有限会社関口商店)



表彰受賞者

公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会表彰

優良危険物事業所

医療法人全和会つむぎ診療所



優良危険物取扱者

後藤正貴 (株式会社ユーディケー)

浅見和孝 (有限会社小鹿野運送)

中野 晃 (有限会社中野酒店)



優良普及啓発活動

有限会社擴文社印刷所



秩父防火安全協会表彰

優良防火対象物事業所

株式会社ヤオコー秩父上野町店

有限会社共栄商会

長瀬町役場



令和5年10月25日(水)、秋晴れの下、秩父防火安全協会視察研修を実施しました。

今回は、4年ぶりの視察研修となり、14名の参加者で、茨城県つくば市にある【JAXA筑波宇宙センター】を視察しました。

視察の内容は、ロケット広場、展示館「プラネットキューブ」の見学と、ガイド付き見学ツアーに参加しました。実際のロケットの大きさを体感し、見学ツアーでは、「きぼう」運用管制室の見学や、宇宙飛行士養成エリアの視察を行い、宇宙空間の模擬体験も行いました。

知識を深め、事務局、会員相互の交流も深められた秋の1日でした。



県外視察研修に参加して

秩父鉄道株式会社 小林和世



秩父駅の駅長となり、今回初めて県外視察研修に参加させていただきました。

笠間稲荷神社では、平日にもかかわらず非常に多くの観光客の方が、訪れていました。観光地である秩父もこれから多くのお客様が見込まれるので、秩父鉄道の職員として安全に運行できるように努めていきたい。

JAXA筑波宇宙センターでは、国際宇宙ステーションの「きぼう」と管制官が365日、24時間体制で連携を密にして、安全に任務を行っていました。鉄道職員も、同様に運転指令所と連携して監視をするなど365日、24時間体制で安全を保っているため、似ている部分があると感じ、今後の参考になりました。

秩父石灰工業株式会社 坂本昌史



今回初めて秩父防火安全協会の視察研修に参加し、とてもよい経験をさせていただきました。

JAXA筑波宇宙センターは、テレビ等で知ってはいましたが、実際に行き説明を受けると、世界規模の大プロジェクトを行っており、その現状を知ることができて、とても感銘を受けました。

国際宇宙ステーション (ISS) の運用管制は24時間365日各担当管制官が宇宙で活躍する飛行士の健康状態、設備や環境管理などを支えている重要な役割を果たしているという説明を受けました。弊社 (秩父石灰工業) でも規模や内容は違えど、24時間365日炉内部の火の加減を見ながら石灰石を焼成する、一見単調な作業かもしれませんが石灰石の状態や炉の温度管理により規格外の製品ができたり、炉そのものを傷めてしまう可能性があり、非常にデリケートで高い技術を要する作業であるところに共通点を感じました。視察させていただいたことを明日からの業務の励みや活力にしたいと思います。

令和5年度の事業紹介

火災予防駅伝を実施しました

秩父消防本部では、秋季全国火災予防運動期間前の令和5年11月7日(火)に、消防職員が駅伝方式により「火の用心」と書かれたタスキを繋いで、火災予防を地域住民に直接呼びかける広報活動を実施しました。

この取り組みは、火災予防思想の普及啓発を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死傷者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、秋季全国火災予防運動期間にあわせて毎年この時期に実施しており4年ぶりの開催となりました。

今回は、秩父広域管内の1市4町にまたがる約80kmのコースを2コースに分け、「火災予防にご協力ください」と呼びかけました。沿道では、地域住民の皆様、幼稚園、保育園児が大きな声援を送っていました。



甲種防火管理新規講習会及び再講習会を開催しました

令和5年7月5日(水)・6日(木)及び12月14日(木)・15日(金)に秩父消防本部において第1回、第2回新規講習会を開催しました。2日間の受講となりましたが、皆さまには熱心に受講していただきました。また、一定規模以上の事業所で防火管理者に選任されている方は、5年以内ごとに再講習を受講する必要があります。そこで令和5年11月28日(火)に秩父消防本部において再講習会を開催しました。



住宅用火災警報器の普及啓発活動を実施しました

(県下一斉住宅用火災警報器啓発広報)

令和5年11月9日(木)秋の火災予防運動期間の初日に、埼玉県内の消防本部が一斉に住宅用火災警報器の普及啓発を行うもので、秩父消防本部では(株)ヤオコー秩父上野町店様と(株)ベルク秩父影森店様にご協力いただき、店頭にて広報チラシ等の配布を行いました。なお、当日は影森の栄町女性防火クラブ員、高篠の定峰女性防火クラブ員及び秩父市女性消防団員の皆さま方に手伝っていただき効果的な広報活動が実施できました。



(ちちぶエフエム出演)

令和5年11月9日(木)秩父消防本部予防課の職員が、ちちぶエフエム様の番組「人生いきいきあうラジオ」にゲスト出演させていただき、住宅用火災警報器の性能や取り付け方法などを秩父弁多めのラジオ劇も交えて説明させていただきました。



移動タンク貯蔵所(タンクローリー)の路上立入検査を実施しました

令和5年11月27日(月)に横瀬町の果樹公園あしがくぼ駐車場において、移動タンク貯蔵所(タンクローリー)を対象とした路上立入検査を秩父警察署と合同で実施しました。



移動タンク貯蔵所はガソリンなどの危険物をガソリンスタンドや事業所に移送していますが、この危険物の移送における災害は、一度発生すれば国民の生命、身体及び財産に重大な危害を及ぼす恐れがあるほか、交通遮断による経済活動のまひ等社会生活に多大な影響を及ぼします。このような災害の発生を未然に防止するため、国道299号を通行する該当車両を引き入れ立入検査を実施し、より一層の安全確保の徹底を図ることができました。

会 員 紹 介

新規会員さまを
募集しています

フォーコット秩父店

この度、秩父防火安全協会に入会させて頂きましたスーパーマーケットのフォーコット秩父店です。圧倒的な安さと鮮度、品揃えで満足いただく店を目標に、地域の皆様に安心安全の商品をお届けし、喜んで頂けるように従業員一同努めて参ります。

防火管理の徹底に努め事故のないようにしてまいります。今後ともご指導頂きますようお願い致します。



ナチュラルファームシティ農園ホテル



弊社は秩父防火安全協会に加入しているナチュラルファームシティ農園ホテルです。

当社は宿泊事業をメインに、婚礼、法要、叙勲の祝いから各種宴会まで、安全安心を柱に地域密着を心掛け営業を行っている総合ホテルです。

また、持続可能な開発目標「SDGs」にも賛同し持続可能な社会の実現に向け取り組んでいます。

今後は会員の一員として防火管理の徹底に努め事故の無いように努めて参ります。

株式会社 矢尾百貨店

当社はメインの百貨店事業の他に、家電事業、フィットネス事業など多業種展開を行っており、秩父錦醸造の(株)矢尾本店(酒造・卸売業)・(株)メモリアル秩父(葬祭業)を伴った、地域密着型のグループ企業であります。創業以来、地域のお客様との信頼関係を基本に、より質の高い生活文化にお応えし、安心と満足のサービスを提供する店として歩んで参りました。これからも、その歴史と精神を継承して参りたいと考えております。

今後もグループ全体で防災管理の徹底を図り、安全・安心の企業管理に努めて参ります。



住宅用火災警報器を設置しましょう

～機器本体の交換は10年が目安です～

秩父地域の設置状況について

令和5年6月に消防庁が公表した住宅用火災警報器設置率は、全国平均84.3%となっている中、埼玉県は、80.6%（全国32位）、秩父地域の1市4町（秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町）は、77.0%にとどまっている状況です。

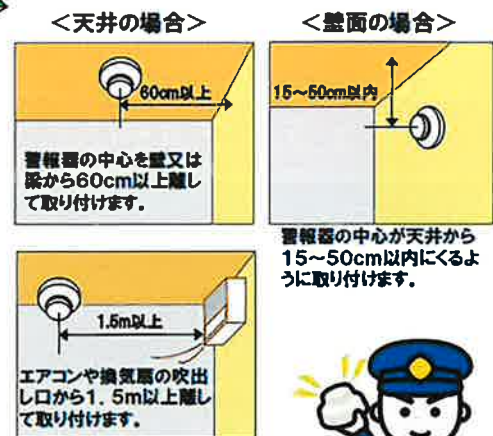
設置する場所について

○すべての【**寝室**】

2階以上に寝室がある場合は、【**階段**】にも設置してください。



寝室 階段 → 設置しなければならない場所
台所 居間 → 設置をお勧めする場所



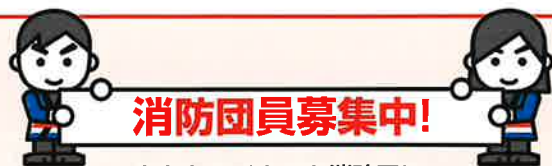
命を守るため、住宅用火災警報器の設置にご協力をお願いします。



秩父消防本部 消防職員募集

私たちと一緒に秩父地域を守る仕事をしませんか。消防職に興味のあるご本人やご家族の方、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 秩父消防本部総務課 TEL: 21-0120



《問い合わせ先》

秩父市【総務部危機管理課 ☎0494-21-0127】
 横瀬町【総務課 ☎0494-25-0111】
 皆野町【総務課 ☎0494-62-1231】
 長瀬町【総務課 ☎0494-69-1110】
 小鹿野町【総務課 ☎0494-75-1223】

編集後記

元日に発生した能登半島地震において、甚大な被害をもたらし、多くの尊い命が失われました。被災された方々にお見舞いを申し上げます。さて、昨年5月から新型コロナの感染法上の分類が緩和され、我々の生活もコロナ前の状況に戻り始めてまいりました。当協会の事業運営につきましても、会員皆様のなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。 事務局一同